

会員コラム

小畑 治彦

いつも楽しみに拝読させていただいている本稿ですが、まさか私の番がやってくるとも知らずに気楽にしていたことを反省しながら、また、やはり今回も改めて東大阪東RCの皆様にRCの事、皆様の事、奉仕の事を考えさせていただく大変貴重で、光栄なお時間を頂いたことに深く感謝申し上げます。私は「ロータリークラブなくて、自分の成長はなし」と体感している真っ只中でありまして、ほぼ全員が人生の先輩方の中で過ごさせていただいています。日々、優しく様々なことをご指導していただき、叱咤激励(ほとんどが感動するような激励)を頂けることを心から幸せに感じています。当時30歳で駒林会員、河村会員、小林会員に入会のご推薦を頂き、もうすぐ5年が過ぎようとしています。まさかその時は、年会費の支払いがきつくなる事があるなんて想像もしていませんでした。本日、こうしてコラムを書かせていただいているのも無事に納められたからでありまして、本当に良かったです(笑)今日に至るまでRCを続けられたこと、ロータリアンを誇りに思えるようになったのは、まさに会員の皆様、【人ヒト】がいたからです。今年度、私は意識的に例会に出席するようにしています。以前は、ホテルで優雅にランチ。を許される環境ではなかったことと、中々タイミングが合わないと言うのが例会欠席の言い訳でした。しかし今年度、戸田幹事が就任され、本当に頑張っている姿を見て、あ！これは自分も頑張ろう！今の私にできることはまずは例会に出席することだと考え、決心し意識的に行動するようになりました。以前のとおる例会では、その日、妻が体調不良で1歳の息子を連れての例会は難しいかなと思っていたら、「全く問題ない。連れておいで」と声をかけていただき、吉崎会員や、田原会員に抜群のあやし方で息子を見ていただき、例会に出席する事ができました。本当に皆様、愛が凄いですよね。愛が絶対的に必要な仕事をしている私にとって、こうしたことも勉強させていただいています。ようするに本当に可愛がっていただいています。



これからも皆様とともに、少しでも地球の為に貢献すべく精進していく所存であります。それでは本題に入ります。皆様はガンと聞くとどのようなイメージをお持ちでしょうか。三人に一人はなる時代とも言われている現代社会で不治の病、必ず死が訪れる。そんなイメージをお持ちの方も少なくありません。しかし昨今、ステージ4でも完治した症例が出てきています。医学の進歩はもうすぐ近い将来ガンさえも完治させてくれるかもしれません。そして今日、早期発見早期治療が大切なガンが、家庭で発見できるようになりました。線虫と言う虫の性質を利用して検査を行い、誰もが簡単に発見できる時代が来ています。と言うことは、ガンになったら300万円支給されるようなガン保険があるのは今だけなのか？1万円で発見でき、10万円で治せるのに保険会社から300万円。プチ情報ですが今の良いガン保険は無くなると囁かれています。現在、素晴らしいガン保険に加入されている方は時代を読んだ賢者です。今の間に、とは正にこのことかも知れないですね。以上、拙い文章にもかかわらず最後までお付き合い頂き誠にありがとうございました。



HIGASHI-OSAKA EAST R.C.

国際ロータリー 第2660地区 東大阪東ロータリークラブ

CLUB WEEKLY No.2641



月間テーマ

平和と紛争予防／紛争解決月間

例会日：2020年2月6日(木)
(令和2年2月6日)

今日の例会

2020年2月6日

■ 卓話

「感謝の心」

山本 行伸 君

■ 今日の歌「君が代」「四つのテスト」

ピアノ 岩島 佳子 先生

■ 例会後 2月度定例理事会

来週の例会

■ 2月13日(木)

卓話 小林 正二 君

■ 例会前 第2回よろず相談室実行委員会

■ 例会後 創立55周年実行委員会

会長の時間

大橋会長(1/30分)

本日は地区社会奉仕委員会、副委員長の町さんが地区の献血のPRにいられています。

うちの献血も5月にありますが4か月あくので、女性は厳しいですが男性は大丈夫ですので皆様も是非ともご協力のほど、お願いします。

今期もまだ、よろず相談室や55周年の記念例会、衛星クラブの立ち上げ等、まだまだ行事がありますので、よろしくお願いします。

それと生駒学園の招待イベントも参加予定の方、よろしくです。

最近ではコロナウイルスが猛威をふるっています。

先日博多や東京へ出張へ行ってきましたが、ホテルの部屋でもタクシーの中

中でも、つい先ほどまで、ウイルスのキャリアーの人が乗っているとしたら、

うつるかもなんて考えていたら、恐ろしく感じていました。

皆様も、うがいや手洗い、マスク等で自衛して気をつけてお過ごしください。



宮澤会員 卓話

東大阪東ロータリークラブ

HP : <http://www.higashiosaka-eastrc.jp>

会長: 大橋 秀典

幹事: 戸田 尊文

会報資料担当: 島 顕佑

創立: 昭和40(1965)年3月4日 例会場: ホテルセイリウ 例会: 毎週木曜日 12:30~

事務局: 〒579-8012 東大阪市上石切町1-11-12 ホテルセイリウ302号室

TEL072-985-0189 FAX072-985-0577 E-mail:higashiohrc@air.ocn.ne.jp

幹事報告

戸田幹事

《これからの予定》

- 【1】 2/9(日)第4回ひがし大阪小学生カルタ大会
- 【2】 2/13(木)11:00～第2回よろず相談室実行委員会
13:40～第11回創立55周年実行委員会
- 【3】 2/14(金)IM第4組会長・幹事会(大橋会長、浅浦副幹事出席)
- 【4】 2/15(土)第22回寺子屋子ども食堂
- 【5】 2/15(土)地区チーム研修セミナー(吉崎ガバナー補佐エレクト、大橋会員、一由会員、岡田会員、田原会員出席)
- 【6】 2/16(日)ローターアクト第2回地区献血《連絡事項》
【1】 2020-2021年度版ロータリー手帳をご希望の方は受付にてお申込み下さい。定価660円(税込)で5月下旬納品予定です。

委員会報告①

55周年実行委員会
実行委員長 天野 正亮

2月1日、第21回子供食堂を実施いたしました。今年は異常な暖冬とはいえ、この日はこの冬1番と思われる寒さの厳しい日となりましたが、この日も好天に恵まれました。子供食堂の開始時間は正午からですが、ボランティアの方は 11時には準備のため来てくださいます。毎回、11時30分にはお弁当が届きますが、まだお弁当も届かない11時過ぎに元気なI君とK君がやってきて、門前でキャッチボール、I君はTシャツ1枚、子供食堂を楽しみにしていただけるのでしょう。前回は、欠席者も多く参加者が少なかったのが心配していましたが、今回はほとんど全員が出席、その上、参加者の子供が友達を連れてきたので子供は29名、また、ボランティアに前にも何度か来てくれた東大阪大学の学生さんも参加してくれて、予想以上の人数となり、食事の数が足りなくなり、ボランティアの福井さんがお弁当を買いに走ってくださいました。いつもの通り、食事、学習、遊びと過ぎていく中、一人の男の子が体調を崩したようで、すぐに保護者に連絡、お母さんが来てくれました。スタッフがもう迎えに来ていただいたのだから帰った方がいいと勧めたのですが、よほどこども食堂が好きなのか帰りません、お母さんと寒い外では遊ばないと約束して最後まで本堂の中でみんなと時間を過ごしました。スタッフの皆様がいつも子供たちの事を見守ってくださいますが、体調不良を訴えたのは初めて、心配しましたが無事終わることができました。

なお、今回の子供食堂の参加者は子供29名、ボランティアの方はいつものように民生委員の方2名、ご協力いただく方12名、東大阪大学の学生黒田君、クラブよりは田原会員と私の2名、合計44名の参加がありました。



委員会報告②

社会奉仕委員会
委員長 田原 さおり

2/2(日)社会奉仕委員会は生駒学園の児童と共に天保山マーケットプレイスと池田市にあるカップヌードルミュージアムに行ってきました。ロータリアン10名、生駒学園児童25名、職員9名の44名が参加しました。

8班に分かれて行動しました。子ども達は2階建の大型バスに乗り込み、道中を楽しく過ごしました。当初の予定より早く天保山に到着し、お店が開いておらず施設内に入れないというアクシデントがありましたが、ロータリアンの機転により、急遽ニコニコで遊覧船サンタマリア号に乗船する事になりました。これには、子ども達も大喜びでした。その後、マーケットプレイスにて昼食を取りました。フードコートでは子ども達がラーメンやお寿司など好きな食べ物を選び、余った金券で、アイスやジュースも買えました。班毎にロータリアンも付き一緒にポテトを分け合ったりし仲良く食べました。

カップヌードルミュージアムに到着すると、まずはオリジナルのカップヌードルを作りました。カップに好きな絵や色を塗り、中に好きな具を入れる事が出来ます。2月はバレンタイン月ということで、特別なハート型の限定ナルトも選べました。その後のチキンラーメン作りでも、2月だけのハート型チキンラーメンとなりました。皆、お揃いのエプロンとチキンラーメンのキャラクターひよこちゃんの三角巾をし、粉から製麺体験をしました。普段見慣れないパスタマシーンを使い、何度も生地を伸ばし、麺をカットしました。子ども達はもちろんですが、ロータリアンも夢中になってラーメン作りを楽しみました。元気な子ども達と一緒に走り回って遊ぶ、という事はロータリアンにとっては体力的に難しいですが、一緒に何かを作る、というのは楽しめるんじゃないかと思い、企画しましたが、結果大成功であったと思います。子ども達は思い出と共にチキンラーメンやカップヌードルというお土産も持ち帰りました。これを食べる時、またこの日の事を思い出し、2度楽しんでくれば良いな、と思っています。

最後になりますが、子ども達から名前を聞かれました。私は浅浦会員の班に入れてもらったのですが、このおじさんは「浅じい」だよ、と教えると、浅じい浅じいと子ども達が連呼し、ぐっと距離が縮まりました。子ども同士はお互い知っていますが、私たち参加ロータリアンのことは何と呼んでいいのか戸惑うようです。今後はロータリアンは名札を付けるか、呼んで欲しいニックネームを伝えるなど、最初に自己紹介をするのも子ども達と1日一緒過ごす上で大切な事ではないかと感じました。



出席報告

1月30日

(1/30)の出席者数: 25名(4)

ゲスト1名: 地区社会奉仕委員会副委員長
新大阪RC 町 博昭 様

1/30出席率: 46.3%

※()内数字は出席免除会員の出席者数
会員: 61名(免除11名)

	1/9	1/16	1/23
HC出席	37(6)名	31(3)名	27(2)名
MU出席	5(1)名	7(1)名	10(2)名
修正出席率	73.68%	70.37%	68.52%